



ホテルグループ「SETRE」を運営するホロニックが サステナブル経営支援の日本ノハム協会とメンバーシップを締結

〈ホロニックが考えるSDGsの取組み〉

「1: 持続的に提供できるサービスの創出」 「2: 地域経済活性化への貢献」

「3: 主体性と主体性の応援」をテーマにサステナビリティを策定

株式会社ホロニック(本社：神戸市東灘区／代表取締役：長田 一郎)が運営するホテルグループ「SETRE」は、この度、SDGsに取り組む企業を対象としたサステナブル経営支援サービスを提供する一般社団法人日本ノハム協会(所在地：京都府京都市、代表理事：神田 尚子)とメンバーシップを2023年4月26日に締結し、「1：持続的に提供できるサービスの創出」「2：地域経済活性化への貢献」「3：主体性と主体性の応援」をテーマにサステナビリティを策定しました。「ホテルセトレ神戸・舞子」「セトレハイランドヴィラ姫路」「セトレマリーナびわ湖」「セトレグラバーズハウス長崎」「セトレならまち」からなるSETREグループは、これまで、ホテルのある地域の生産者様や職人、その土地に根付く文化や築かれてきた歴史に着目し、地域資源を企画することを掲げ、ホテルを営んでまいりました。近年の未曾有の事態で価値が変わりゆく時代となり、改めてSETREが大切にしたいことは何か、見つめ直しました。年々強く意識せざるを得ない、環境破壊や気候変動問題などの地球レベルでの課題に、目を背けることなく向き合いたいと考えています。世界は広いけれど、一つしかない地球を、「地球人」として、SDGsを社会課題に関する国際的なフレームワークして捉え、2023年できることから一歩ずつ取り組んでまいります。

❖株式会社ホロニックのサステナビリティ情報

<https://prtimes.jp/a/?f=d61007-20230322-59f9712858b2529e11b8a626ce7de0dd.pdf>

■ SDGs に対するホロニックの考え

ホロニックのミッションは、「つながりつなぐコミュニティ創出企業」です。

つまり、私たちは地域の魅力を発掘し、発信することを通じて、地域経済の活性化に貢献していくことです。これらのミッションを達成するためには、①持続的に提供できるサービスの創出②地域経済活性化への貢献③主体性と主体性の応援が必要だと考えています。

私たちSETREは、地域を編集する企画会社だと考えており、地域の魅力を高めることは、ホテルの業績に直結し、ホテルは地域の魅力を発掘し発信することで地域のブランド力を高めることに貢献できます。そして、地域のブランド力が高まることは、その地域の自然環境や伝統文化、地場産業など、貴重な資源を次世代に受け継ぐことに繋がると考えています。

また、ホロニックでは、ミッションを達成するために様々な取組みを実施する中で、自然とSDGsの活動に繋がっていると捉えています。SETREグループでは、伝統文化・伝統工芸の継承に向けた活動や環境に配慮した取組やフードロスなど、各施設で取り組んでいる内容を一部ご紹介します。



Press Release

2023.2 | 2 / 3

株式会社ホロニック サステナビリティ



サステナブルビジョン

ホロニックは、「つながりつなぐコミュニティ創出企業」を目指し、地域の魅力を発掘し、発信することを通じて、地域経済の活性化に貢献したいと考えています。

「1: 持続的に提供できるサービスの創出」「2: 地域経済活性化への貢献」「3: 主体性と主体性の応援」を提供する企業として、これらの目標を支持し、推進していくことで、SDGsの解決に寄与していきます。

ESG	マテリアリティ (重要課題)	取り組み	関連するSDGs
環境 E	気候変動対策	・再エネ (再生 E C O プラン) 導入	7
	廃棄物削減	・食品残渣削減 (生ごみコンポスト化) ・廃棄量削減 (ゴミ/紙/他) ・プラスチック廃棄量削減 (ZERO PROJECT) ・アップサイクル	12 14
	自然環境保全	・有機食材 (野菜) の使用	2 12 13 15
社会 S	地域活性化/地方創生	・食育 (オープンキッチン) ・社外授業 ・多様なサービス (ヴィーガン料理) ・地域イベント (婚礼体験) ・社会地域活動 (VOTEアクション)	2 4 10 11 17
	防犯/防災対策	・地域貢献 (清掃活動、防犯巡回、自然整備、イベントなど)	11
人材 S	働き方/多様な人材の活躍	・ダイバーシティ (女性活躍推進/障がい者雇用) ・多様な働き方	5 8
	人材教育	・教育/研修 (チューター制度) ・教育/支援 (ユニバーサルマナー資格取得)	4 10
	健康経営	・従業員への健康投資	3
事業/組織 G	ガバナンス	・ガバナンス (コンプライアンス基本方針の策定/リスクマネジメント管理の強化)	11 16
	品質/安全	・品質/安全 (HACCPマニュアル化/教育)	4 12
	ステークホルダーとの対話	・サステナビリティコミュニケーション ・顧客ロイヤリティの向上	12

施設での取組事例 一部紹介

地域活性化・地方創生

「SETRE Open Kitchen」

その日提供するお料理をつくるシェフと、素材をつくる生産者さまが、厨房や畑を飛び出してレストランに登場します。

SETREは、美味しい！美しい！はもちろんですが、それを作る人の「こだわり」に惹かれ、素材を選んできました。その「人」が語る想いや物語を少しでも多くの方に伝える手段はないかと・・・「つくる人と食べる人をつないでいきたい！」そんな想いから、作る人と食べる人をつなぎ、知って、料理して、食べて、学んで、出会って、体験して、買って帰れる空間や時間をお届けします。

このようなイベントを通して、食材の活用や食材への知識を深めていただけ、食育に繋がると考えています。



廃棄物削減

「ZERO PROJECT」

ゴミゼロを目指して、新たなプロジェクトを開始しました。

第1弾として、「客室のプラゴミ廃止」に挑戦しています。プラスチックのゴミ削減に向けた活動のひとつとして①ペットボトルの廃止、②使い捨てアメニティの廃止、③ミニボトル入りバスアメニティの廃止を実施しています。

このような取組が、SDGsの主要課題のひとつである海洋プラスチックごみ問題を解決することに繋がると考えています。





Press Release

2023.2 | 3/4

【日本ノハム協会 概要】

日本ノハム協会は「SDGs経営支援プラン(noharm®)」を通じ、サステナビリティ経営の実践をサポートすることで、未来に持続可能な「経済・環境・社会」の発展を目指します。

SDGsやESGの課題解決と共に企業の未来に繋がる持続可能な発展に向けて、サステナビリティ推進を支援する団体や企業とのパートナーシップを築き、理解度の向上と推進を目的とした普及活動を行っています。

名称：一般社団法人 日本ノハム協会

代表：代表理事 神田 尚子

【株式会社ホロニック 概要】

～つながりつなぐコミュニティ創出企業を目指します～

物質的に豊かになった社会で希薄になっているもの、それが「コミュニティ」。これからの豊かな社会とは、人が「物理的距離」を超えて「意識の距離」つまり共感や絆で有機的につながっている社会であるとホロニックは考えます。ホテル等を通じて、人と人とがつながり、絆を深め、共感の輪を広げる。そんな場を創出することが、ホロニックの使命です。

[事業内容]

- ・コミュニティ型ホテルの企画・開発・運営
- ・地域資源の企画事業
- ・コンサルティング事業

名称：株式会社ホロニック

代表：代表取締役 長田一郎

設立：1998年12月

URL：<https://www.hol-onic.co.jp/>

TEL：078-858-6908/FAX：078-858-6909

【セトレグループについて】

株式会社ホロニックが運営する地域住民・地域社会のためのコミュニティホテル「SETRE（セトレ）」。

「つながり、つなぐ」をコンセプトに、時代の文化の中で見失われてきた数々の宝物、地域に眠る「物語」を新たな「価値」に変えてお客様に届け、人と人、人と地域の絆を結んでいきたい、そんな「コミュニティホテル」を目指しています。2005年神戸市垂水区に1号店「ホテルセトレ」をオープン。2008年には国民年金宿舎をリノベーションし、2号店となる「セトレハイランドヴィラ姫路」を兵庫県姫路市にオープン。2013年にはセトレグループ初となる新築で「セトレマリーナびわ湖」を滋賀県守山市にオープン。2015年には、九州初出店となる「セトレグラバーズハウス長崎」を長崎県長崎市にオープン。2018年12月には、奈良県奈良市に「セトレならまち」をオープンし、現在はホテル5施設の経営及び運営を実施。

【上記プレスリリースのお問い合わせ先】

株式会社ホロニック

事業企画室 船木 久美子 携帯:080-4071-6661

E-mail funagi@hol-onic.co.jp TEL 078-858-6908

